

事業コード	H30-建-継-22			区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	広域河川改修事業			部局課室名	建設部 河川砂防課
事業種別	河川改修			班 名	河川・ダム・海岸班 (tel)018-860-2514
路線名等	一級河川 桧木内川			担当課長名	河川砂防課長 小野 久喜
箇所名	仙北市西木町			担当者名	副主幹(兼) 班長 加賀 良宏
プランとの 関連	政策コード	01	政策名	県土の保全と防災力強化	
	施策コード	01	施策名	災害に備えた強靱な国土づくり	
	指標コード	01	施策目標(指標)名	中小河川における減災対策の推進	

1. 事業の概要

事業期間	S58～ H37 (43年)	総事業費	78.5 億円	国庫補助率	1／2																																																													
事業規模	計画延長 L＝4，100m 計画高水流量 Q＝1，200m ³ ／s (1/20)																																																																	
事業の立案 に至る背景	桧木内川は河道が蛇行し河岸は無堤の状態で豪雨のたびに災害が発生している。昭和47年7月豪雨では、当該区間及び直下流部において大災害が発生していることから、河道掘削及び築堤を実施し、洪水による家屋浸水被害の解消を図るものである。																																																																	
事業目的	浸水被害の解消を図り、地域住民の生命と財産を守り、安全で安心できる地域づくりを推進するものである。																																																																	
事業費内訳 事業内容 (単位：千円)	<table><tr><td colspan="2"></td><td>計画時</td><td>評価時</td><td>増減</td><td>理由等</td></tr><tr><td rowspan="2">事業費</td><td>事業費</td><td>7,849,000</td><td>7,849,000</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>経費</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>工事費</td><td>4,656,900</td><td>4,656,000</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>用補費</td><td>2,251,600</td><td>2,251,600</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>940,500</td><td>940,500</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">財源内訳</td><td>国庫補助</td><td>3,924,500</td><td>3,924,500</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>県債</td><td>3,532,050</td><td>3,532,050</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">一般財源</td><td>392,450</td><td>392,450</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">事業内容</td><td>掘削、築堤、 護岸、橋梁、 用地補償</td><td>掘削、築堤、 護岸、橋梁、 用地補償</td><td></td><td></td></tr></table>							計画時	評価時	増減	理由等	事業費	事業費	7,849,000	7,849,000	0		経費					内訳	工事費	4,656,900	4,656,000	0		用補費	2,251,600	2,251,600	0		その他	940,500	940,500	0		財源内訳	国庫補助	3,924,500	3,924,500	0		県債	3,532,050	3,532,050	0		その他	0	0	0		一般財源		392,450	392,450	0		事業内容		掘削、築堤、 護岸、橋梁、 用地補償	掘削、築堤、 護岸、橋梁、 用地補償		
		計画時	評価時	増減	理由等																																																													
事業費	事業費	7,849,000	7,849,000	0																																																														
	経費																																																																	
内訳	工事費	4,656,900	4,656,000	0																																																														
	用補費	2,251,600	2,251,600	0																																																														
	その他	940,500	940,500	0																																																														
財源内訳	国庫補助	3,924,500	3,924,500	0																																																														
	県債	3,532,050	3,532,050	0																																																														
	その他	0	0	0																																																														
一般財源		392,450	392,450	0																																																														
事業内容		掘削、築堤、 護岸、橋梁、 用地補償	掘削、築堤、 護岸、橋梁、 用地補償																																																															
事業の進捗 状況	全体計画 78.5 億円 平成29年度末投資額 46.5 億円 進捗率 59.2％																																																																	
事業推進上 の課題	特になし																																																																	
関連する計画等	「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」において、6つの重点戦略とあわせて推進する基本的な政策として「県土の保全と防災力強化」が位置づけられている。																																																																	
情勢の変化 及び長期継続の理由	用地取得・補償にも期間を要しているほか、県全体での予算制約と全県域での浸水被害発生による情勢の変化により、事業期間を延長する必要がある。																																																																	
事業効果把握の手法及び効果	<table><tr><td>指標名</td><td colspan="4">河川整備率</td></tr><tr><td>指標式</td><td colspan="4">河川改修済み延長／要改修延長</td></tr><tr><td>指標の種類</td><td>○ 成果指標</td><td>● 業績指標</td><td>低減指標の有無</td><td>○ 有 ● 無</td></tr><tr><td>目標値 a</td><td colspan="2">45.9%</td><td rowspan="2">データ等の出典</td><td rowspan="2">河川砂防課</td></tr><tr><td>実績値 b</td><td colspan="2">46.0%</td></tr><tr><td>達成率 b／a</td><td colspan="2">100.2%</td><td>把握の時期</td><td>平成30年 3月</td></tr></table>					指標名	河川整備率				指標式	河川改修済み延長／要改修延長				指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	目標値 a	45.9%		データ等の出典	河川砂防課	実績値 b	46.0%		達成率 b／a	100.2%		把握の時期	平成30年 3月																																	
指標名	河川整備率																																																																	
指標式	河川改修済み延長／要改修延長																																																																	
指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																														
目標値 a	45.9%		データ等の出典	河川砂防課																																																														
実績値 b	46.0%																																																																	
達成率 b／a	100.2%		把握の時期	平成30年 3月																																																														

前回評価結果等	● 選定または継続 ○ 改善 ○ 見直し ○ 保留または中止
	①指摘事項
	特になし
	②指摘事項への対応
	特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容（特記事項）	評 価 点
必 要 性	未改修区間の河川断面が狭小であることから、豪雨時に浸水被害が発生している。特に平成19年・平成22年の豪雨では、床上浸水被害も発生している。このため、早急に事業進捗を図る必要がある。	30点
緊 急 性	未改修区間は近年の豪雨等により浸水被害が発生しており、早期完成が求められている。	10点
有 効 性	(手段の妥当性) 現河道での河川改修であり、経済性においても有利であるため、代替え案立案の必要性は生じない。 (整備効果) 河川改修事業の完成により浸水被害が解消される。	12点
効 率 性	(費用対効果) 事業の費用便益費は、1.57であり、効率性は高い。 (コスト縮減への取り組み状況) 排水樋管の統合を図り、コスト縮減に努めている。	13点
熟 度	(地域の状況) 地元より河川改修事業の要望がある。 (環境対策) 護岸整備を最小限とし、山付け部や現況河道を極力保全し生態系に配慮している。	23点
判 定	ランク (●Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ)	88点
	地元からの要望が強く、「必要性」「有効性」「効率性」等から、事業の重要性は高く評価できるため、整備を継続、早期完成を目指すべき。	
総 合 評 価	● 継続 ○ 改善して継続 ○ 見直し ○ 中止	
	事業継続は妥当である	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等（対応方針）

コスト縮減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

--

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 河川改修事業

事業コード (H30-建-継-22)
箇所名 (一級河川鈴木内川 仙北市西木町)

1. 評価内訳

観 点	評価項目	細 別	評価基準	配 点	評価点	摘 要	
必要性	想定氾濫区域内の状況	浸水戸数	50戸以上	10	10	191戸	
		49～10戸	7				
		10戸未満	3				
		浸水面積	60ha以上	10	10	288ha	
			59～10ha	7			
			10ha未満	3			
		重要な公共施設	3施設以上	5	5	老人保健施設「にしき園」 西明寺小学校、市立にこにこ保育園、西明寺中学校	
			2～1施設	3			
			なし	0			
		整備計画の策定					
		関係者、関係機関との調整	整備計画策定済み	5	5		
			協議中であるが特段問題ない	3			
			策定に着手していないが予定がある	1			
			予定なし	0			
		計		30	30		
緊急性	災害発生の危険度	改修目標流量に対する現況流下能力	40%未満	10	7	計画流量1200m3/sに対し 現況流下能力6503/s 54%	
		40～59%	7				
		60%以上	5				
		秋田県水防計画					
		重要水防地域	評定基準区分A	5	3	H30水防計画書より区分B	
			評定基準区分B	3			
		計		15	10		
		有効性	河川整備の有効性	安全度	災害防止等効果が発現する	7	7
災害防止効果は現状と変わらない	0						
親水性	安全に川と親しむ場として利用が見込まれる			5	5	緑化に配慮した護岸 高水敷整備	
	親水性は現状と変わらない			0			
地域開発の状況	都市計画区域の存する地域			3	0		
	地域開発の計画がある			1			
	予定なし			0			
計				15	12		
効率性	事業の投資効果	費用便益比（B／C）	1.0以上	5	5	1.57	
		1.0未満	0				
		事業実施コストの縮減					
		該当項目数	3項目以上	5	3	排水樋管の統廃合 地形を生かした線形	
			2項目	3			
			1項目	1			
			なし	0			
		当初計画との比較					
		当初計画事業費からの縮減	減少または10%未満の増加	5	5		
			10%以上30%未満の増加	3			
30%以上の増加	0						
計		15	13				
熟 度	地元との合意形成の状況	地域住民の事業実施の意向	意向が強く要件の同意をクリアしている	5	5		
		意向が強く要件の同意を概ね得ている	3				
		意向が一部で強いがまだ要件の同意は得ていない	1				
		市町村の参画	積極的に参画し要望書等の提出がある	5	5	要望書H28.6.15 仙北市	
			参画している	3			
			参画していない	0			
		事業の進捗状況					
		進捗率（事業費）	8割以上完了	10	8	(H29)46.5/(計画)78.5 =59.2%	
			5割以上完了	8			
			1割以上完了	5			
			1割未満	2			
		環境との調和への配慮状況					
		環境保全への配慮	システムでの環境配慮事項が3事項以上	5	5	湧出部や瀬、淵の及び樹木の保全 低水路は平坦な河床を避け、自然な形状とする 排出ガス対策型車両や機械の採用	
			システムでの環境配慮事項が1～2事項	3			
			システムでの環境配慮事項がない	0			
計		25	23				
合 計				100	88		

2. 判 定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		